

# フラワーロードもつくりたいね

## 地域での道の活用

道は町を大きく変えます。でもそれだけではなく、道はとも身近なものです。一歩、外へ出れば路上で人に会い、道はたて花を見つめるかもしれません。何か幸運を拾うかもしれません。生活に密着した道で、行われている一つの地域活動の特集に紹介します。あいさつ通りとフラワーロードの花の道です。

### ここはあいさつ通りです

青少年健全育成町民会議

学校の付近で「ここはあいさつ通りです」と書かれた看板を見ましたか。これは昨年、青少年健全育成町民会議（赤沼教正会長）が立てたものです。子供に会ったらあいさつしよう。だれとでもあい

さつを交わそう。地域が一つの輪になろう。それが目的です。あいさつ通りのアンケートによると、目的が少し達成されたといえそうです。道で会ったら、あいさつ、交わしましょう。



1-a 「あいさつ通り」のあることを知っていましたか。



あいさつ通りアンケート



1-b 「あいさつ通り」を向いよて知りましたか。

- 町民会議広報 12%
- 広報くさき 185%
- 学校がまいにち 11.2%
- PTAがまいにち 6.5%
- その他 3.5%



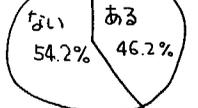
2 校舎・校庭以外のところどこまであなたほどまわりのあいさつ看板を知られていますか。

- (1) いつもおかかわす 26.2%
- (2) ままあかかわす 45.4%
- (3) あまりかかわさない 23.5%
- (4) ほとんどかかわさない 8.8%
- (5) 一度もかかわしたことがない 1.2%

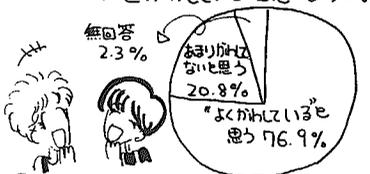
3 あなたは「あいさつ通り」を歩いているとき「ここはあいさつ通りだ」ということが気がかりですか。

- (1) 非常に気がかり 5.8%
- (2) 少し気がかり 35.4%
- (3) ほとんど気がかりない 45.4%
- (4) まったく気がかりない 10.8%

4 あなたは子ども同士が地域で元気にあいさつをかわしている光景を見たことがありますか。



5 地域で「大人同士は戸外でよくあいさつをかわしている」と思っていますか。



6 「あいさつ通り」や「あいさつ運動」は青少年健全育成に役立っていると思いますか。

- (1) 大変役立っていると思う 50.8%
- (2) まあまあ役立っていると思う 41.2%
- (3) あまり役立っていないと思う 8.8%
- (4) やつてもむだで全く役立っていない 0.7%
- (5) その他 1.9%
- (6) 無回答 0.3%

7 立看板「ここはあいさつ通り」の設置場所についてどう思いますか。

- (1) 現状のままでいい 47.3%
- (2) 枚数をふやしてほしい 27.7%
- (3) 現状の設置場所を移動してほしい 2.8%
- (4) 立ち上り区域を広げてほしい 20.8%
- (5) その他 2.3%
- (6) 無回答 1.5%

## あいさつから始めようコミュニティ



青少年健全育成町民会議 青少健会 前会長 小倉 敏 郎

ごくあたりまえのことを、ごく自然に実行する、ということこそ極めて当然のことです。ところが、最近の子供たちはこの当然のことがうまくできないようです。その典型的な例があいさつです。

昨年、青少年健全育成町民会議では町内の小・中・高校近辺に「ここはあいさつ通りです」と書いた看板を、全部で二十一枚立てました。あいさつという基本的な生活習慣を身に付けてほしいからです。児童・生徒がお互いに、先生に、あるいは地域の人とあいさつを交わし、明るい家庭づくり、青少年の健全育成はもちろん、子供と大人、地域と学校が一体となったコ

ミュニティに役立てばと願っています。今年、あいさつ通りに対する町民の関心、意見、批判、そして成果を知ろうとアンケートを実施し、このほどまとまりました。結果は右のグラフのとおりです。特に気づいた点を述べます。九〇%以上のかたがあいさつ通りを知っていますし、青少年健全育成に役立つと思う人は、大変とまあまあを合わせて九二%です。町民会議としてこれはとてもうれ

しいことです。無駄ではなかったと実感しています。ただ、子供とあまりあいさつをかわさない二・三五%、子供どうしがあいさつをかわしている光景を見たことがない五四・二%、大人どうしがあまりあいさつをかわしていない二〇・八%は気になることです。これらの問題と看板の枚数の増加、設置場所などの要望を今後十分検討して、初期の目標を達成し、明るい町づくりを進めていきたいと考えています。

## 町道第2須上線をフラワーロードに



来年9月には花いっぱい！ 木場と大野を結ぶ第2須上線、来年9月ごろ白と紫のクジャクソウが見られるはずだ。

### 花と緑の会

十一月九日の日曜日はとてもよいお天気でした。黒埼町花と緑の会（外川利男代表）では、町道第2須上線にクジャクソウの株を約一キロにわたって植えました。この道は町で唯一の歩行者と自転車の専用道路で、黒埼中、黒埼高の通学生をはじめ、利用する人がたくさんいます。同会の渡辺みつ子さん（木場・47歳）は「わたしのジョギングコース。図書館や体育館が道路沿いにあるし、フラワーロードがとても似合います」。

七月にこの道に植えたオキザリスが今咲いています。（表紙の山際さんの記事）外川会長は「会は出来たばかり、一人でも多く参加してください」と話しています。連絡先は役場の企画開発課です。

### 特集・この道を生かすみち ④コミュニティ編



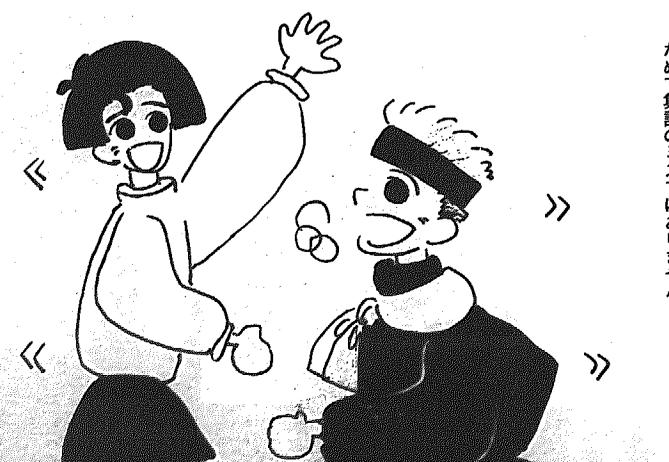
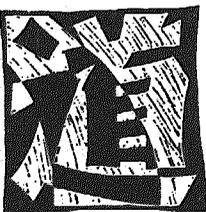
花を寄贈した 山崎一栄さん (鳥居本村・37歳)

転作田で栽培しているクジャクソウを寄贈してもらいました。カスミソウに似た花で9月から11月が開花期。丈は70センチぐらいです。来年の自転車道は壮観でしょうね。



胸ワクワクの 山際愛子さん (木場・41歳)

自転車道をよく通るんです。中3の子供とおばあちゃんがおこに花があればいいなあとお言っていましたから参加しました。ここが花いっぱいになるかと思うとワクワクします。



※右上のグラフで合計が100%にならないグラフがありますが、複数回答があったため集計のミスではありません。



※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。

※右のグラフとイラストは皆川由美子さん（寺地団地・19歳）のもの。九月号に続いて胸をふるってもらいました。あいさつは「初対面の人でも必ずする」からです。